

甲府第一高等学校

PTAだより

Parents, Teachers and Students.

We are KOFU FIRST HIGH SCHOOL.

2022 July

KOFU FIRST High School

PTA Profile Paper vol.25

山梨県立甲府第一高等学校PTA



弾ける笑顔
溢れ出すエネルギー
駆け抜ける青春の1ページ

Splash



一高生にエールを

PTA会長 小沢忠雄

令和4年度PTA会長を務めます、小沢忠雄と申します。よろしくお願ひします。大学3年の息子と高校3年の娘とで6年間、一高には、お世話になっています。そんな縁もありましてこの度、PTA会長を引き受けた次第です。

以前に県下の高校の校章特集を目にしました。甲府第一高校の校章は、山梨の地名の由来ともされる「ヤマナシ」というバラ科ナシ属の花が咲く落葉高木です。葉4枚で構成され、明るい新時代をイメージしているそうです。

学校に携わる中で生徒と接していつも感心することがあります。それは、元気な挨拶です。心のこもった挨拶は、人間関係を育む力、出会いを大切に、より良い関係を結ぶ為のツールでもあります。

保護者の皆様や教職員の方々のご理解ご協力をいただきながら、共に一高生の一步の踏み出しを応援していきたいと思っています。

「ヤマナシ」の木のように大きく育て、一高生。4枚の希望を胸に。



励ましと後押し

校長 安達 徹

コロナ禍の中でも、学校生活は一步一步本来の日常を取り戻しつつあります。5月の県高校総体は、観戦の制約はあったものの多くの競技で本来に近い形で開催され、各種目で一高生が大健闘しました。一高祭についても一般公開はできませんでしたが、3日間の日程で開催することができ、生徒の弾けるようなエネルギーと熱気が学校中に満ち溢れました。

秋に予定されている伝統の強行遠足についても、4年ぶりに男子小諸、女子小海までの本来のコースで実施する予定です。生徒にとっては生涯にわたって心の拠り所となる行事ですので、無事に実施できますよう保護者の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

一高の生徒は明るく元気です。真面目で優しいです。そして前を向いています。きっと高校生ならではの苦悩も抱えているのだろうと思いますが、笑顔で前に進もうとしている生徒たちの背中を、私たち教職員は、保護者の皆様とともに、励まし、後押ししていきたいと思ひます。

いっしょに育てていきたいから。

PTA副会長 3学年委員長 服部 貴一

甲府一高に我が子が通うようになり6年目。副会長を務めることになりました。

この学校に入学する時、皆さんは昔ならば元服を終え大人と見なされます。現代ではそれは少し早いとしても、卒業後は社会に出たり、進学して一人暮らしをする人もいます。

皆さんどうですか？自分の責任で生活できますか？自信を持ってここを巣立って行けますか？周囲の大人をよく見てください。全てが善ではありません。信じられる人を見極める力を身につけてください。高校に在る間にその力を身につけ、新成人としてここを卒業し、それを武器として発揮できる立派な人間になってください。

ひとりの古参の戯言でした。

PTA副会長 2学年委員長 降矢 賢之

今年度の甲府一高同窓会に、同窓生として携わらせていただきました。改めて一高の伝統の大切さを感じるとともに、現役生にはこれからの新しい伝統を産み出して欲しいとも思いました。

コロナ禍の中で高校生活を送ってきた子ども達。思うようにいかない事も多かったかと思いますが、その経験を活かし、後代へと心を繋げていってほしいです。

また、同窓生の間で必ず話題にあがる強行遠足。今年度はぜひとも従来通りの距離を経験させてあげたい。そのためにはPTAの力が必須です。思い出の1ページを増やすため、協力していきましょう。

PTA副会長 1学年委員長 鈴木 重人

せっかく目に留めてくれたので、たまには未来のことを考えてみよう！イメージしてください。

どんな自分になれたら最高にハッピーですか？これが叶ったら、他の願望はなにもいらぬことをイメージしてみてください。

あなたが理想の状態を手に入れたのは、どんな自己認識の在り方、使命感、目的をもっていたからでしょうか？また、その理想を達成するためにどんな努力をしましたか？

すぐに答えられなくても大丈夫です。ただ、週1回程度、どんな自分になりたくて、そのためにどんな努力が必要か考える癖ができるといいですね。



生徒自治会会長 木戸 虎汰郎

今もコロナは完全に収束することはなく、私たちの我慢の日々は続いています。しかしその中で一人ひとりが工夫を凝らし、出来ることを探し、何とか今年度も一高祭を開催することができました。一高祭を通して、生徒が輝き、躍動する姿はまさに一高を活気づけました。またコロナ禍以前の日常に戻ってきたかのような時間は、多くの一高生にとって宝物のような思い出になったと確信しています。

一高祭の成功には、生徒はもちろん、多くの人の協力のおかげです。本当にありがとうございました。

一高祭実行委員長 古屋 美織

振り返れば一瞬だった。全員がそれぞれにかけた思いを全力でぶつけ、一高全体が一つとなった3日間。そこにあふれていた弾けるような笑顔は、まさに”SPLASH”そのものだった。どんなゴールが待っているだろうと不安と期待を胸にしなが、仲間を信じてぶつかり合い、助け合って作り上げた日々は、私たちにとって何にも代えられない一生の思い出となった。高校生活において多くの行事を経験することのできなかった3年生にとって、最後にこの仲間と、ここ一高で最高の経験ができたことは何よりもうれしく、開催できたことに心から感謝している。これから先もずっと、一高祭が続いていきますように。

強行遠足

総務広報主任 内藤 浩

高校の卒業アルバムに強行遠足の写真が載っている。友達と2人で小諸の市役所に到着した時のものだ。高校3年生のときの強行遠足は、一番苦しかった。小諸到着と大学受験が関係しているように思い込んでいたからだ。

あれから40年以上が経過し、現在、強行遠足の保護者の協力を募っている。初めて体験するフルコースの強行遠足では、生徒はどのような気持ちでそれぞれのコースを歩き、保護者はどのような気持ちで生徒たちを見つめるのだろうか。協力の申し込みの際、「生徒たちのためにありがとうございます。どうかよろしくお願いします。」と書いてくださる保護者もいる。「こちらこそ、どうかよろしくお願いします。」という気持ちになる。

<http://www.first.kai.ed.jp/>

一高ホームページは、保護者向けのサイトも充実!!
保護者向けに発行している便りは、学校ホームページでも閲覧できます。
学校行事や生徒会活動、トピックスなどの情報が盛りだくさん!!
ぜひご覧ください。一高の「今」を実感していただけます。

携帯電話からは、右のQRコードよりアクセス!!



甲府第一高等学校PTAだより We are KOFU FIRST HIGH SCHOOL. 2022 July

発行◎山梨県立甲府第一高等学校PTA
〒400-0007 山梨県甲府市美咲2丁目13-44 tel.055-253-3525 fax.055-253-3527
発行日◎令和4年7月22日
編集◎山梨県立甲府第一高等学校PTA広報委員・総務広報係